

報道関係各位

ジェットスター・ジャパン株式会社

「空の安心を守るのは、人だ」
 ジェットスターで安心・安全に携わる現場スタッフに密着したドキュメンタリームービー
 『ジェットスター プロフェッショナルズ』 vol.1 「整備士」編公開

URL: <http://campaign.jetstar.com/professionals/>

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:片岡優、以下:ジェットスター)は、空の旅の安心・安全を守るスタッフにスポットをあてたドキュメンタリームービー『ジェットスター プロフェッショナルズ』の vol.1「整備士」編を本日より公開いたします。

ジェットスターは「より多くのお客さまに、低運賃で安心・安全な楽しい空の旅をしていただきたい」のミッションの下、安全を最優先に掲げています。ジェットスターの事業全ての根幹に位置するのが安全であり、その上に低運賃と利便性の高い路線網を確立させ、ジェットスターの存在を形成しています。空の安心・安全を守るジェットスターのスタッフ=「Professionals」が、どのような意識でこの安全運航を実現しているかにフォーカスし、シリーズムービーとして公開していきます。

その第一弾となる本作は、飛行機のお医者さんともいえる航空機の整備士にスポットをあてた『ジェットスター プロフェッショナルズ』の「整備士」編です。ジェットスター・ジャパンが運航するエアバス A320 のエンジン交換の3日間に密着。少ない人数の中でパフォーマンスを上げるためのチームワークや、「No」と言える社員の意識と企業文化など、普段は見ることのない、整備の現場におけるプロフェッショナルな「人」の仕事に触れることができます。



また、特設ページの他に、ジェットスター公式 Instagram (@jetstar_japan)でも象徴的なシーンを公開します。

「人を乗せて飛ぶ。」その重みを、誰よりも強く感じている現場ひとりひとりのスタッフが登場する『ジェットスター プロフェッショナルズ』をご覧ください。

【ジェットスター・ジャパンについて】

「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」をビジョンとして掲げ、2012年7月より東京(成田)、大阪(関西)、札幌(新千歳)、福岡、沖縄(那覇)に就航し日本国内線の運航を開始しました。その後、名古屋(中部)、大分、鹿児島、松山、高松、熊本へと国内の就航地を広げたのち、2015年2月の香港線の開設を皮切りに同年11月の台北線、2016年3月のマニラ線、2017年6月の上海線と国際路線網を拡充しています。また、2017年12月に成田と宮崎を結ぶ初の定期便の運航を開始しました。現在、国内最大のLCCとして国内17路線、国際9路線を21機のエアバスA320型機(180人)で1日約100便を運航しており、就航から5年半で2,200万人以上のお客様にご利用いただいています。なお、ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリー株式会社が出資しています。<http://www.jetstar.com>

*国内路線数、国内運航便数(2018年1月現在)

